

ベトサダニュース

NPO法人 自立支援事業所ベトサダ

〒001-0021 札幌市北区北21条西2丁目1-3

TEL:011-716-5130 ◆ FAX:011-708-7117

HP: https://www.npo-bethesda.com

mail: office@npo-bethesda.com

【代表より】

こんにちは。今年の夏は例年に比べ暑さにムラがあり従来の北海道の気温、季節の変わり目とはまた違った形かなと感じる今日この頃、皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。色々大変な時ではありますがかどうか健やかな日々をお過ごしくださいと願う日々です。

さて、話は変わりますが私がベトサダに来てから学んだことの一つで「百聞は一見に如かず」ということわざがありますよね。百回聞くよりもたった一度でも自分の目で見たほうが確かだという意味ですがこれは子供の頃に学び知っていたのですがこの続きがあり、「百聞は一見に如かず、百見は一考に如かず、百考は一行に如かず、百行は一果(効)に如かず」と続くということ。簡単に説明すると「聞くだけでなく、実際に見てみないとわからない、見るだけでなく、考えないと意味がない、考えるだけでなく、行動するべきである、行動するだけでなく、成果を出さなければならぬ、成果をあげるだけでなく、それが幸せや喜びにつながるなければならぬ、自分だけではなく、みんなの幸せを考へることが大事」という意味だと知りました。確かに聞くよりも実際に見たほうが確かです。しかしそれを考へ行動し成果を出したうえで自分の幸せ、さらに他人の幸せに繋げるところまで大きく捉えましょう。これを知りここの活動がまさにそれに近いものだと感じたことを覚えていきます。

ベトサダ新聞をご覧の皆さま、残暑お見舞い申し上げます。北海道はこの夏、約100年ぶりと言われる猛暑となり、毎日大変な思いをされた方も多いと思います。感染症の流行も相まってせっかくの北海道の夏が十分楽しめないうまま、過ぎ去ろうとしています。

この夏は、東京オリンピックが1年越しに開催されました。テレビで見た各競技の光景は過去に見て来たオリンピックとは違い、競技場等の雰囲気は違和感を感じましたが、選手の皆様の活躍は素晴らしいものでした。それと同時にコロナの感染者が増え、未だ終息の見通しが立たない事にこのようになっていくのかと、不安も感じます。このような中、最近のベトサダの状況を話しますと、昨年北海道で感染症が流行し始めた5月以来、相談自体が減少傾向になり、実際に施設を利用する方も少なくなりました。これは困窮されている方が減ったという事ではなく、国や行政側の感染症に伴う国民に対する各種生活支援政策も、一定の効果があつたという事と感じています。でも、それで本当に困っている人がいなくなったのかと言われると、潜在的な困窮状態にある方が増えているのではないかと考えます。外出や人の交流等の行動を自粛しろと言われるれば日本人の国民性上、素直に従う傾向があるので、相談や困り事の訴えを、躊躇する人が多くなっていると思えます。施設として本音を言えばこうゆう時こそ相談をして欲しいと思っておりますが、もしも施設内で感染が発生し広まってしまうたらと思う事もあります。人との交流を欠かす事が出来ない支援の現場は、現在の医療機関が抱える問題と同じく、**「現在の医療機関が抱える問題と同じく、この事がこのまま続くとしたら、困っている人の為になるように考え、工夫し、頑張って活動して行こう」と思っています。**今後とも、当施設に対する励ましやご協力を賜れますよう、よろしくお願ひ申し上げます。



【二瓶】

朝夕が過ごし易くなる時期になりました。今年は真夏日がかなり長く続きました。猛暑日も何日かあり大変暑い夏でした。オリンピックの競争・マラソンは過ごしやすいくらいに選んできたのに、東京より暑い日がオリンピックの日程に重なりました。皮肉なものですね。高温により体調不良や夏風邪等引いていらつしやらないでしょうか？昨年コロナ終息の為に我慢の夏を過ごさしやうという事だったけどさらにひどくなっています。もっと確実に終息しているの解除しないとなんて巡ります。いつまで続くのか不安です。そしてまだ札幌及び北海道全域もコロナの感染者がかなり増えています。十分気を付けて下さい。

今年度も3分の1が終わり、コロナ禍状況で支援実績は7月31日現在で35名の利用者(前年度より引き継ぎ利用者4名含む)になっています。ジョインへの相談者もかなり減っていついています。今までは行政から一時生活支援事業に以降していたものが、行政から居住支援団体の方に直接行っている困窮者が増えているみたいです。

今年も九州・中国地方で大雨の被害が甚大に出ています。地球環境が変わってゆき北海道の高温・本州九州の豪雨や生態系が崩れて札幌市内・厚岸等の熊出沒等につながっているのだと思います。地球環境・正常な生態系の復活は年月を掛けないと思いますが、環境を維持したままの開発を考えると駄目なのではないでしょうか。

過「し易い季節になって来ますが体調管理に十分留意ください。気温が下がってくるとウイルスも活発になっていくと言われています。これから増々コロナが怖くなりますのでしっかりと対策を施し支援活動を行って行きます。皆様も十分気を付けて下さい。コロナが一日でも早く終息する事を願います。

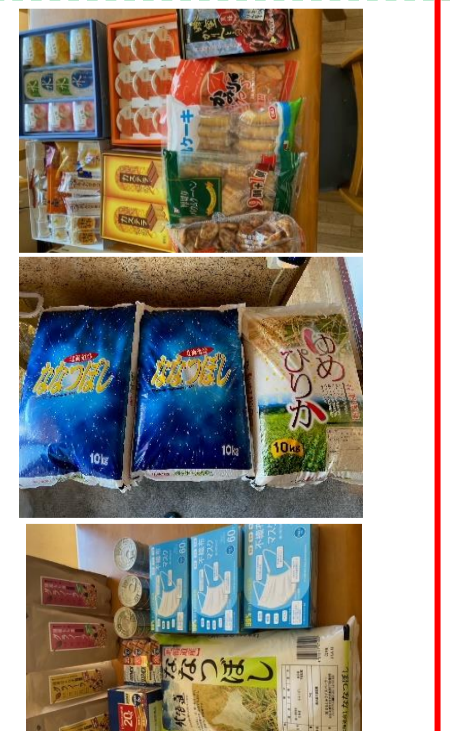


ベトサダニュースをご覧の皆様こんにちは。今年の夏の猛暑で体調を崩されたりしていませんか？ やっと夜風が心持ち涼しく感じるようになってまいりました。これから冬に向かって空気が乾燥してきます。また新型コロナウイルスの新規感染者が増えるのかと思うと気が重くなります。蔓延防止等重点措置がとられまた飲食店等で売上げが減少しやむを得ない従業員の解雇、又は閉店する事業者が増え家賃などの支払いに追われ、行く末は生活困窮に陥りホームレスになってしまいかねない状況に相対して良いのか分かんないです。行政が事業者に支援出来る給付金額も限界があるのとは分かってはいるのですが、求めているのは地下街や商業施設で暖をとる事が多くなると思われたいです。行政はもっと相談の場をオープンにするべきではないかと思えます。ベトサダでは生活保護に頼らない就業による自立を目指す支援施設ではあります。このコロナ禍では安定した仕事に就くのが難しくなっています。ですから生活保護も視野に入れての支援が多くなると予測しています。コロナを恐れる事なく生活出来る日を待ち望んでいます。

【吉田】

【会費納入者さま・寄附者さま】アイエオ順  
6月1日～6月末日  
五十嵐敏夫様・大島和子様・岡文子様・岡部欽一様・金川実千代様・(株)スタート佐々木一樹様・協同組合アジアネットワーク様・セントハウス(株)様・櫻井智恵様・秀欧会福祉サービス(株)対馬靖和様・鈴木智雄様・鈴木直子様・宗徳寺 忍閣崇様・大門秀子様・高野祥子様・ノースビルディング(株)藤林誠之様・中山幸児様・野口由美子様・八幡宏美様・福住寺 長尾光洋様 / 匿名希望様 30名  
7月1日～7月末日  
浦濱博史様・NPO法人あきた結いネット坂下美涉様・岡部欽一様・(株)スタート佐々木一樹様・工藤仁美様・協同組合アジアネットワーク様・佐藤好子様・秀欧会福祉サービス(株)対馬靖和様・中山幸児様・沼崎晃宏様・沼崎佳子様・ノースビルディング(株)藤林誠之様・峰崎生子様・(有)エステーション高橋和夫様 / 匿名希望様 23名

更に、6月は9名、7月も11名の方々よりご寄贈を頂きました。心よりお礼申し上げます。  
ご寄附の際に、掲載「可」又は「匿名希望」のいずれかをOで囲んで頂けると助かります。尚、記載の無い方は匿名とさせていただきますが、掲載可の方はお手数ですがご連絡下さい。以前いづれかの選択をされた方は、登録済みですので記入無でも大丈夫です。



みなさまから託していただいたご寄附は自立を目指す方々を支援するため、ベトサダの活動・運営のために使わせて頂きます  
◆ ご寄附 ご送金先 ◆  
【ゆうちょ銀行】  
口座番号 02720-1-45798  
口座名義 特定非営利活動法人 自立支援事業所 ベトサダ  
【カード決済】  
□ホームページ→寄附・募金の受付→  
寄附・募金サイト→寄附をする→カード決済  
パスタオル類が不足しています  
不要なものがあればご寄贈を御願ひ致します  
みなさまの ご寄附は自立を目指す方々の  
生きる希望となります